



奉仕しよう みんなの 人生を豊かにするために

会報

2021 ▶ 2022
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長目標

歯車を回し続けよう

会長／高橋 理佳 幹事／武田 佳彦

プログラム

- 本日
「慶祝例会」
卒寿：渡部会員、古希：中出会員
- 次週予定
－法定休会－

会員誕生日

桜 元 克 則
中 出 敏 彦
燕 美 雪

配偶者誕生日

大 嶋 裕 子
特別慶祝（古希）
中 出 敏 彦

No. 2902

第9回 10月27日

出席報告

前
例
会

会員総数……………25名
出免会員……………4名
出免出席……………3名
基準会員出席……………13名
出席率……………66.66%

前
々
会

第7回 10月10日

欠席会員……………7名
内メイクアップ……………0名
修正出席率……………75%

例会／毎週水曜 12:15～13:15

📝 会長報告 ……………

1. 10月9日～10日函館にて開催の国際ロータリー第2510地区地区大会に参加義務者5名と共に参加して参りました。後ほどプログラムにて発表させていただきます。それと皆様におみやげを買って参りましたが、一人ひとりに分けれると思った物が、大きい袋に入った状態でしたので、分ける事が出来ません。一人ひとりで各自お持ち帰りください。
2. 本日10月20日15時より南部ブロック特別支援学級支援事業として、当番校の港南中学校を訪問し、支援金を渡して参ります。
3. 10月24日に開催されます留萌市街づくり懇談会に、ロータリークラブより燕副会長に出席していただきます。
4. 昨日10月19日午後6時30分より、パワスポ

留萌にて臨時理事会を開催致しました。内容は、奉仕プロジェクト委員会より出された青少年事業に対する案件と、次年度より出されたCLPによる理事者の縮小についての案件です。青少年奉仕事業については委員会報告にてお話があると思います。CLPについては理事会メンバーが13名と会員の半数以上になり、委員会活動のメンバーが少ないとの事で、理事会メンバーの削減について諮問委員会を立ち上げ検討していただく事になりました。諮問委員会メンバーは鈴木ガバナー補佐、対馬元ガバナー補佐、福土会員、辻本会員、私高橋と書記として武田幹事、オブザーバーで串橋エレクトにお願いします。

5. 2022～2023年度石丸ガバナーより次年度のガバナー公式訪問の日程が決まったとの連絡が入っております。日時は7月20日(水)に予

第8回 10月20日(水) 天候/雨

定しているとの事です。次年度に引き継ぎます。

幹事報告

- 佐賀長崎豪雨災害義援金14,000円、米山記念館100円募金に1,984円の浄財をいただきました。感謝申し上げますと共に、10月7日に送金して参りました。
- 国際ロータリー第2510地区2021~2022年度福井ガバナー年度の地区大会記念誌が届いております。登録者にお渡しいたします。
- 留萌市より、11月3日に行われる留萌市功労等表彰式にロータリークラブより高橋会長が出席されます。当クラブより渡部会員、鈴木会員、對馬会員、山本会員、中出会員、西谷会員、大嶋会員の7名が表彰されます。
- 国際ロータリー理事の辰野さんより、10月22日の日経新聞にロータリーの一面広告を出すとの連絡が入っております。
- 国際ロータリー第2780地区ガバナーより、世界ポリオ根絶サミット開催の案内を受領しました。10月24日(日)12時30分よりオンラインにて見る事ができます。事前登録は必要ありませんので、時間のある方はぜひご覧ください。
- 今年度の活動計画書の年間活動スケジュールの通算例会数に間違いがあります。例会スケジュールをFAXにて流しますので、そちらの方でご確認ください。

委員会報告

社会奉仕委員会

関野委員長

11月7日開催の社会奉仕・青少年育成事業のお知らせです。「羽ばたけ我が街留萌の原石たちよ！」のタイトルで、卓球のパラリンピック代表の岩淵幸洋選手をお招きして、午前の部が卓球クリニック、リーグ戦。午後から講演会を開催する予定です。本日、会員の皆様に欠席確認のFAXを入れさせていただきます。大成功を願って、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

ます。午前8時30分集合でお願い致します。

また、会長報告でもありましたように、本日特別支援学級に寄付をお渡しして来ます。会長幹事と私で行って参ります。新聞社も一応呼んでおります。以上、報告終わります。

ニコニコBOX

- 地区大会に出席して参りました。 高橋会長
- 良い事がありました。 武田幹事
- ロータリー財団、米山奨学会の寄付ありがとうございます。10月レート112円、11月は円安でレートが上がると思います。安い今が有利だと思えます。宜しくお願いします。
富士会員
- 楽しい事がありました。 燕会員
- 11月7日の社会奉仕事業を開催します。皆さんスケジュールを調整してご参加お願い致します。
関野会員

前 回	225,000円
今 回	6,000円
累 計	231,000円

プログラム

「地区大会報告」

高橋 会長

10月9日13時35分より、ジャーナリスト・櫻井よしこ氏の記念講演がありました。テーマは「世界の中の日本」ということでロータリーにはほぼ関わらない話でしたが、ジャーナリストの講演としては楽しく拝聴してきました。

翌10月10日は9時より、地区指導者育成セミナーが開催され「ロータリーの心・その実践」をテーマとしてシンポジウム形式にて開催されました。

その中のお一人がWGSに参加した時のメンバーに増毛町職員の方がいらしたそうです。20年前くらいの事なので私は分かりませんが、留萌クラブが橋渡ししていたのかもしれない。

午後から会長幹事会があり、大会信任状提出

は69クラブ全会員数2,404名、選挙人102名との報告がありました。大日向ガバナーからはポールハリスソサエティに是非とも登録してほしいと強く働きかけがありました。

14時10分より、本会議が開催されましたが各クラブの紹介で「ヤー」の声を出すこともなく、鈴木ガバナー補佐が第一グループの社会貢献に関することを述べられました。

地区ホームページで地区指導者育成セミナーと本会議の様子が見れるようになっております。

いつもと様子の違うクラブ紹介で緊張しまくりの鈴木ガバナー補佐の様子は6時間3分ころからご覧いただけます。

その後かなり時間が押してしまい、留萌クラブは帰路につきました。

後日ホームページにて中谷R I 会長代理のお話を拝聴いたしました。

ポールハリスソサエティは余裕のある方には是非とも登録をお願いしたい。でも、それよりも長くロータリアンであってほしい。

羽生パストガバナーがお話してたようにロータリー活動を続け、将来は天国ロータリークラブに登録してほしい。とのお話がありました。

身の丈に合った無理をしないで続けることを大前提にした分かりやすいお話です。

ホームページのアーカイブでは6時間40分過ぎくらいからです。是非とも会員皆様にも聞いていただきたいと感じました。

～武田幹事は次回掲載～

鈴木ガバナー補佐

皆さんこんにちは。早いもので、今年度が始まり早や4ヶ月が経ちます。7月はガバナー公式訪問、創立60周年記念例会と全て昼の例会でしたが、それなりに忙しい1ヶ月でございました。8月に入り、8月第1週目の例会を最後に9月末までの2ヶ月間例会が中止となっていました。私のロータリー人生で初めての出来事でしたが、年次大会がウェブ併用開催ととして2年連続の開催となりました。今回、今年度の地区大会の報告をせよとの命令を大嶋委員長から

受けまして、報告をさせていただきます。

今年度の年次大会は函館での開催でしたが、私が入会して4回目の函館開催となりました。

1回目の開催は私がまだ若い時で、会員も100名を超えていた時代でしたので、留萌駅からお座敷列車をチャーターしてお座敷列車2輛、荷物用車両1輛の3輛編成の旅でした。お座敷列車では麻雀大会も開催されました。当時の留萌クラブは大変力と勢いがあった事を覚えています。留萌クラブは自他ともに認める、地区内外1番2番の活動実績を誇っておりました。そして2回目の大会は皆さん記憶にある方が多いと思いますが、関野会員のお父さんが会長の時代で、山本さんが幹事をしていた時代でした。この時は沿岸バスでの旅でしたが、行きに白老牛のステーキを食べて、森町の北電の地熱発電を見学して年次大会に参加しました。この時は北電さんには大変お世話になりまして、約20万円近くのバス代を地熱発電の見学のバス代としていただきました。3回目が森幹雄会員が会長の時で、そして今回が4回目、このコロナの悪者のお陰で、本当であれば少ないながらも皆で楽しく旅行気分を味わえたのでしようが、結果は、出席義務者の5名とガバナー補佐室長の大嶋会員の6名での旅となりました。それでは、今回の大会参加旅行記を発表します。

一行は高橋会長と武田幹事が2人仲良く先発隊となり、朝6時の出発。後発部隊は次年度会長幹事と私と室長の男4名の旅となりました。

1日目の9日は基調講演で櫻井よしこさんのお話があり、会長幹事はそれを聞きたいという事で早出をしました。9日の日は午後6時より小さいですが留萌ナイトを函館にて開催し、武田幹事が予約してくれた「ねぼっけ」という居酒屋での開催でした。名前がねぼっけと言うようにほっけの刺身がありましたが、値段も良い値段がしました。留萌の將軍の素晴らしさが分かった一時でした。やはり観光地の観光客相手の金額設定は高いです。その後は各自函館の街を自由散策しました。ちなみに、次の日大嶋室長に聞くと、久しぶりに吐いたと言っていました。

第8回 10月20日(水) 天候/雨

10日は、午前中が地区リーダーシップ研修会、お昼に会長幹事会が開催され、年次大会本会議が始まったのは午後2時10分点鐘でした。私が見る限り、地区代表幹事も頑張っていて動いていましたが、実行委員会との段取りが悪く、大日向ガバナーがいちいち動き回っていたのが印象的でした。淡々と議事進行が進みましたが、私にはガバナー補佐として今までに無かった仕事を与えられました。昔からガバナー補佐はクラブ紹介でガバナーと一緒に壇上にあがり、各クラブ会長と握手をして出迎えば良かったのですが、今年度はクラブ紹介の場面で、各グループの「地域経済活性化と過疎化対策に対する活動計画について」を3分間お話しなさい。との命令でした。

9月25日に3クラブの会長幹事会を急遽留萌にて開催し、その件について討議しましたが、結局発表はガバナー補佐に一任との事で頭を悩ませる結果となりました。新しい会員さんはあまりピンとこないかもしれませんし、古い会員さんは何を言っているのだ、と怒る方もいると思います。そもそもロータリーという奉仕団体が地域経済や過疎化対策などを考えるのは如何なものか、と言われると思います。実際、第2グループのガバナー補佐は、各クラブの紹介をするだけで終わると言っていました。私自身、クラブの活性化を考えると会員を入会させようとするには、商売がうまくいって余裕がなければなかなか入会には踏み切れないのが現状ですので、ガバナーの言いたい事はわかります。しかし、ロータリーが地域経済に口を出していったら、ロータリーがロータリーではなくなってしまうと考えられます。ですから、私自身は過疎化対策として将来に向けた若者を対象に青少年奉仕を前面に出させていただきました。これには裏話がありまして、そもそも地区大会のプログラムが発表になったのが地区のホームページ上に4日前に載せられた事です。地区からはガバナー補佐宛にもクラブ宛にも文章の1枚も送られてきませんでしたし、札幌のガバナー事務所が受け持っていれば毎年行っていることですので、簡単だったと思います。函館開催とい

う事で、函館の事務所と実行委員会が進めていましたので、私が札幌のガバナー事務所に確認を取ると「地区幹事に聞いてください」、との返事が返され、札幌のガバナー事務所と函館のガバナー事務所の連携がうまく行っていなかったのだと思われます。段取りが悪く、なんとなく大日向ガバナーが可哀そうに思えました。

そんなこんなで、私がクラブ紹介で1番目でしたので、他の補佐に確認し、殆どのガバナー補佐が初めの地域活性化と過疎化対策について話して欲しいとのことでしたので、また元に戻して発表するというドタバタがございました。私自身そんなこんなで、久々に緊張しました。口から心臓が飛び出るのは、と思いました。きっとウェブで見ている人は緊張して声が上ずっているのがわかったと思います。そんなこんなで、何とか発表が終わり緊張が解けましたが、最後に時間配分が悪く大会終了がずれていきました。

なお、ここだけの話ですが、場所が場所だけに留萌まで帰るのは夜中になるという事で、少し早めに地区大会を脱出して帰路につきました。最後の最後に落ち、ではないですが、私の車の誘導のせいでパトカーに捕まるという失態も演じてしまいました。わんわんと警察官と言いついて、注意で済んだことをお知らせして大会の報告と致します。会長幹事、エレクト次年度幹事ご苦労様でした。そして大嶋補佐室長、大変ありがとうございました。以上、報告を終わります。